



2007年6月29日

博報堂DYメディアパートナーズ 第54回カンヌ国際広告祭においてメディア部門、サイバー部門で銅賞を受賞

第54回カンヌ国際広告祭(Cannes Lions 2007)にて、博報堂DYメディアパートナーズ、博報堂が担当した表参道櫓会の「akarium call project」がメディア部門銅賞を、日本コカ・コーラ株式会社のミニッツメイド「Squeeze」とマイクロソフト株式会社のMSN (INTERNET PORTAL SERVICE)「The Handshake Company」がサイバー部門銅賞を受賞しました。

カンヌ国際広告祭は今年で54回目を迎える、世界的に最も権威のある国際広告祭です。メディア部門である「MEDIA LIONS」は1999年に創設された部門で、生活者のインサイト(心理)をつき、ブランド価値を高める作品を評価するものです。

受賞した「akarium call」は、2006年12月から翌年1月にかけて行われ、約1kmにわたる表参道の櫓並木にLEDの塔「akari」を60基設置し、環境にやさしく、新しい和のあかり空間を作り出した「表参道 akarium (アカリウム)」(主催:表参道アカリウム実行委員会/商店街振興組合 原宿表参道櫓会)におけるイベントの一つとして企画されたもの。全国どこからでも携帯電話を通じて電話を掛けた方の声に反応して、「表参道 akarium」60基全ての「akari」の表情が変わる特別演出が行われるというインタラクティブなイベントです。

今回の受賞は、携帯電話の最先端テクノロジーをうまく使い、人とあかり(イベント)のインタラクティブな関係(絆)を生み出したことが高く評価されました。

<メディア部門・銅賞受賞>

- 広告主 商店街振興組合 原宿表参道櫓会
- イベント名 『表参道 akarium』(おもてさんどうアカリウム)
- 作品名 「akarium call」



■スタッフ

プロデューサー	: 堀 宏史、林 好文(博報堂)
企画	: 斉藤秀一、嶋田三四郎、坂野晋平(博報堂DYメディアパートナーズ)
クリエイティブディレクター	: 益田 準也(777interactive)
コピーライター	: 木村 元紀(博報堂)
アートディレクター	: 長嶋 りかこ(博報堂)
プランナー	: 益田 準也(777interactive) 千房 けん輔(EXONEMO) 田中 良治(SEMITRSPARENT DESIGN)
テクニカル・ディレクター	: 千房 けん輔(EXONEMO) 菅井 俊之(SEMITRSPARENT DESIGN)
ディレクター	: 鈴木 啓央(KAYAC)
デザイナー	: 神谷 修平、野崎さとみ、道家 陽介(KAYAC)

<サイバー部門・銅賞受賞>

■ 広告主	日本コカ・コーラ株式会社
■ 商品名	ミニッツメイド
■ 作品名	Squeeze



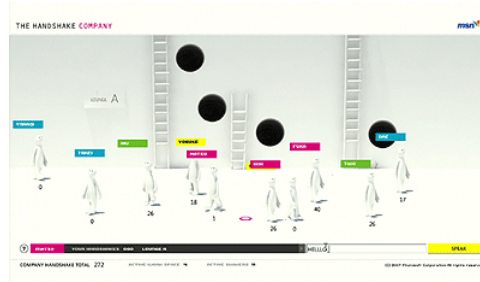
■スタッフ

クリエイティブディレクター	: 佐久間英彰(博報堂)
コピーライター	: 佐久間英彰(博報堂)
プランナー	: 佐久間英彰(博報堂)／益田準也(777 interactive)
WEBプロデューサー	: 頃末敬(cherup)
カメラ	: 片岡竜一(VONS)
デザイナー	: 黒田亮(Bizart)
プログラマー	: 村上誠(Bizart)
サウンドプロデューサー	: 宮原仙枝(sin.inc.)

サウンドクリエイター : 水出浩 (sin.inc.)
プロデューサー : 福岡正章・井上昇 (博報堂)
須之内元也 (博報堂DYメディアパートナーズ)
アカウントスーパーバイザー : 五十嵐真人・岡部真弓・井田健次 (博報堂)

<サイバー部門・銅賞受賞>

■クライアント マイクロソフト株式会社
■商品名 MSN (INTERNET PORTAL SERVICE)
■作品名 The Handshake Company



■スタッフ

チーフクリエイティブディレクター : 福岡正章 (博報堂)
チーフプロデューサー : 南崎洋介 (東北新社)
アシスタントプロデューサー : 渡辺万里子 (東北新社)
ディレクター : 松岡芳弘 (東北新社)
クリエイティブディレクター : 水藤祐之 (イマジナティブ)
デザイナー : 深澤洋介 (イマジナティブ)
メディアアーキテクト : 中山行功 (Microsoft)
アカウントエグゼクティブ : 末政幹 (Microsoft)
プロデューサー : 井上昇 (博報堂)
須之内元也 (博報堂DYメディアパートナーズ)

■この件に関するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ 経営計画室 広報グループ 加藤、神子 03-6218-9175